



学校だより

しるばと

No.8
高岡市立西条小学校
平成30年12月14日



“ 率先垂範の力 ”

校長 大門 信吉



本校では1年生から6年生までが混ざった異学年のグループで掃除をする縦割り清掃を実施しています。先日、ある6年生が掃除場所で担当の教員にこんな言葉を掛けました。

「ぼく、この二人の面倒をみるから二人と同じ水拭きをしてもいいですか？」掃除リーダーとして小さい子のお世話をしようという自覚が頼もしく、しばらくこの6年生の様子を眺めることにしました。すると、その場所に行き、決して大きな声を出すわけでもなく、どちらかと言

えば黙々といっしょに雑巾がけをするだけなのです。しかしそのうち、ふざけていた二人の子供が「あと1回で10回！」と拭いた数を数えながら掃除している場面を見ることができました。

自分で手本を示すこと、人より先に立って行動し模範を示すこと、これが率先垂範(そっせんれいはん)です。この6年生はきっと、これまでの先輩の姿を見て学んできたのだと思います。家庭でも親の姿を通して、進んで働くことの大切さを学んでいるのだと思います。そして何よりも、子供と共に、ほうきを持って毎日熱心に掃除に取り組む教員の姿を、しっかりと見て感じ取っているのだと思います。

「子供は親の言うとおりに育つのではなく、親のするとおりに育つ」という言葉があります。この冬休みは、“率先垂範の力”を心に留め、ご家族でいっしょに大掃除をする、触れ合う時間をとるなど家族団らんを大切にお過ごしください。

平成30年の世相を1字で表す「今年の漢字」が「災」に決まったと発表されました。学校でも様々な自然災害や事件等への対応に追われる一年でした。来年は「幸」、あるいは「福」といった漢字が選ばれることを願っています。

保護者や地域の皆様方には、今年一年、様々な形で学校を支えていただきました。心より御礼申し上げます。多くの方々に感謝しながら、子供たちのために一層気を引き締めて新年を迎えたいと思います。

17日間の冬休み

今年は曜日まわりの関係で、例年より冬休みが長く、17日間あります。年末年始の行事など慌ただしさの中であっても、ぜひ、



「お手伝い」をさせてください。高学年では「あなたの仕事だよ」と家族の一員としての役割を自覚させてほしいと思います。お手伝いを通して、家族の役に立っている自覚や責任感が養われます。大袈裟ですが、人の役に立つ自分は大切な存在であると感じることができるようになります。生活の知恵や工夫を伝えることもできます。上手くできたかどうかより、がんばりを認めて「またがんばろう」という意欲を育ててください。

西条パトロール隊感謝の集い

11月28日、藤田総隊長さんをはじめとする約60名の西条パトロール隊の方々にご来校いただき、感謝の集いを開催しました。1年生の元気のよい始めの言葉から会がスタートし、2年生の出し物「応援ソング」や3年生の「西条探検に行こうよゲーム」など参加された皆様との触れ合いを通して、日頃の感謝の気持ちを伝えることができました。4年生はお礼の言葉を、5年生は全校合唱の指導を、6年生は感謝状渡しと、各学年のもつ力を結集して取り組むこともできました。パトロール隊の皆様、これからも子供たちが安全に登下校できるよう見守ってください。どうぞよろしくお願い申し上げます。



※その他、本校の教育活動の様子はホームページをぜひご覧ください。

11月は22件の記事を公開しました。

なお、右のQRコードからもHPへアクセスできます。



今後、インフルエンザによる学級閉鎖や大雪等による急な登下校の時間変更等についても、ホームページに掲載する予定です。

